

# カンボジアに ちいさな日本語学校を つくりました。

## むつみ日本語学校

### 「人材育成にける情熱と 日本語学習で未来を夢見る子供たち」

むつみ日本語学校では、カンボジア・シェムリアップの子供たちに無償で日本語を教えています。子供達は農村部出身で、ほとんどが貧しい子供達です。日本語を習得することにより、将来それを生かした職業に就くことができるように、子供たちの未来の可能性を少しでも広げられたらという願いを持って活動しています。



ひのきお むつみ  
檜尾 睦  
日本語教師

岡山市立中学校校長を退職後、NPO 法人ハート・オブ・ゴールドを通して、日本語教育の為カンボジアに渡る。以後 14 年間、カンボジアの子供たちに日本語を教える。2015 年 2 月より新たに、大正小・中学校「むつみ日本語学校」を開講。



## むつみ日本語学校での授業

現在、シェムリアップの<sup>たいしょう</sup>大正小中学校にて小学 3 年生から中学 3 年生を対象に日本語教室を開講しています。通常の授業の他にも、皆の前で朗読や日本の歌等の発表、絵本の読み聴かせをしています。また、けん玉、お手玉、かるた等日本の遊びを通して日本の文化なども教えています。

## 日本への留学実績

現在までに、カンボジア人生徒 8 名の日本の高等学校への留学を実現しました。1 年間の留学を終えた生徒は、現在日本語教師、日本語ガイド、遺跡修復施設の日本語案内、看護師、調理師のほか現地企業へ就職して自立しています。